

平成30年度

かいづのこども



海津市学校保健会

はじめに

平成30年度より、会長に就任いたしました野村 竜司です。

いつも海津市学校保健会に対しまして、多大なるご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

昨年は、第57回岐阜県学校保健研究大会の主幹として運営をとり行いました。今年の第58回同会は10月28日に飛騨市で開催され、海津市の代表として出席させていただきました。その折に、昨年度の功績に対して「感謝状」をいただきましたことを報告させていただきます。

市内では、小学校10校におよそ1,570人、中学校3校におよそ900人の子どもたちが在籍しています。

現在の児童生徒には、肥満・痩身、生活習慣の乱れ、メンタルヘルスの問題、アレルギー疾患の増加、性に関する問題など、多様な課題が生じています。また、身体的な不調の背景には、いじめ、児童虐待、不登校、貧困などの問題が関わっていることもあります。

このような多様化・複雑化する現代的な健康課題について、全ての児童生徒が生涯にわたって健康な生活を送るために必要な力を育成するための取組を行っていくことが必要です。

海津市学校保健会では、海津市内の子どもたちが将来を担う大切な宝であるという観点から、さまざまな職種の専門家や代表者が集まり、各々の観点から、健やかな、そして元気な子どもたちの育成をサポートしていく所存です。

海津市の子どもたちに、生き生きと人生を歩ませてあげたい、ふるさと海津に誇りを持ち、元気に生活することができる子どもたちに育てていきたいと考えています。

その手引きとして、多数の先生方のご尽力とご協力によって、年に一度発行されていますこの冊子「かいづのこども」は、大きく寄与するものと確信しております。この冊子をもとに、さらに多くの方に基礎的な資料として利用され、それが海津の子どもたちの健康問題を解決する一助になることを祈念しております。

今後ともますます、海津市学校保健会に皆様方、ご尽力いただけることを心からお願い申しあげ、はじめの挨拶とさせていただきます。

平成31年 2月吉日

海津市学校保健会

会長 野村 竜司

目 次

I 発育状況

(1) 身長・体重

- ①年齢別の平均値（海津市・全国）の比較 1
- ②市と全国との体格の差 2

(2) 肥満度

- ①学校別比較 3
- ②学年別比較 4
- ③学校別グラフ 5
- ④学年別グラフ 7

II 健康状況

(1) 歯科の状況

- ①小学校 9
- ②中学校 10
- ③学年別う歯の状況（小・中学校） 11

(2) 視力の状況

- ①小学校 12
- ②中学校 13
- ③学年別視力の状況（小・中学校） 14

(3) 疾病・異常の状況等（健康診断）

- ①小学校 15
- ②中学校 19

III 体力の状況

- (1) 小学校運動能力テストの結果 23

- (2) 中学校運動能力テストの結果 25

I 発育状況

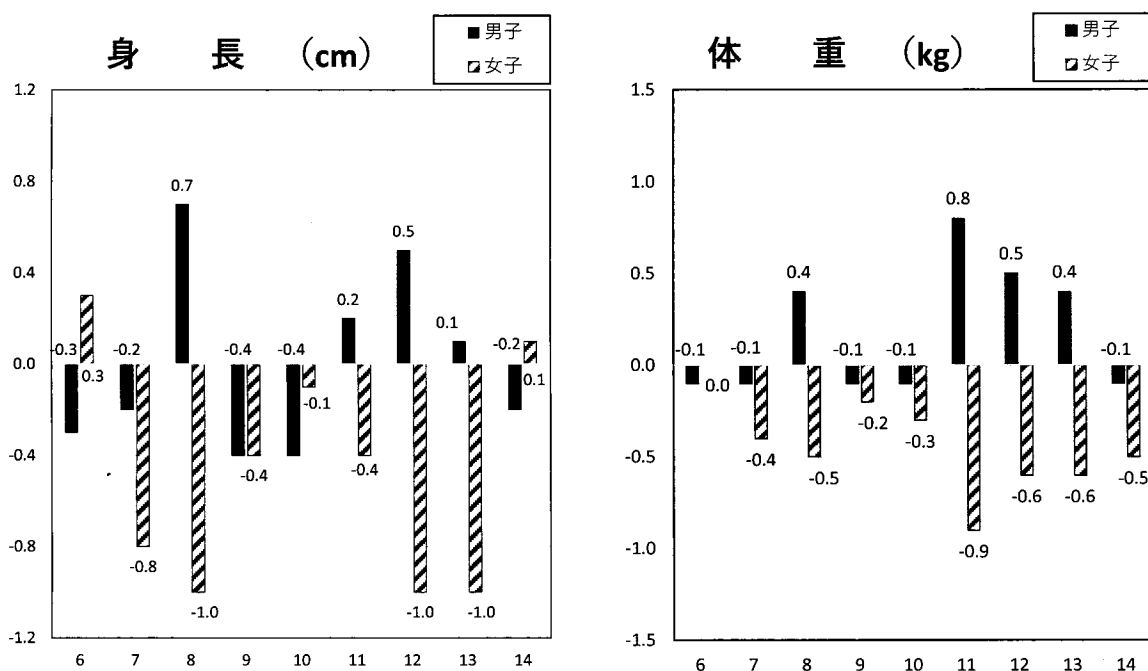
(1) 身長・体重

① 年齢別の平均値(海津市・全国)の比較

(全国平均は平成 29年度)

	年齢	身長			体重			
		市	全国	差	市	全国	差	
男 子	小学校	6	116.2	116.5	-0.3	21.3	21.4	-0.1
		7	122.3	122.5	-0.2	24.0	24.1	-0.1
		8	128.8	128.1	0.7	27.6	27.2	0.4
		9	133.1	133.5	-0.4	30.4	30.5	-0.1
		10	138.6	139.0	-0.4	34.1	34.2	-0.1
		11	145.2	145.0	0.2	39.0	38.2	0.8
	中学校	12	153.3	152.8	0.5	44.5	44.0	0.5
		13	160.1	160.0	0.1	49.4	49.0	0.4
		14	165.1	165.3	-0.2	53.8	53.9	-0.1
女 子	小学校	6	116.0	115.7	0.3	21.0	21.0	0.0
		7	120.7	121.5	-0.8	23.1	23.5	-0.4
		8	126.3	127.3	-1.0	25.9	26.4	-0.5
		9	133.0	133.4	-0.4	29.7	29.9	-0.2
		10	140.0	140.1	-0.1	33.7	34.0	-0.3
		11	146.3	146.7	-0.4	38.1	39.0	-0.9
	中学校	12	150.8	151.8	-1.0	43.1	43.7	-0.6
		13	153.9	154.9	-1.0	46.6	47.2	-0.6
		14	156.6	156.5	0.1	49.5	50.0	-0.5

②市と全国との体格の差



〈注意〉 肥満度による体格判断

栄養不良または肥満・やせ傾向は、次のような身長別標準体重をもとに肥満度を算出する。

$$\text{肥満度} = \frac{\text{実測体重(kg)} - \text{身長別標準体重(kg)}}{\text{身長別標準体重(kg)}} \times 100\%$$

〈判定基準〉 +20%以上を肥満傾向、-20%以下をやせ傾向とする。

+20%以上+30%未満: 軽度肥満
 +30%以上+50%未満: 中等度肥満
 +50%以上: 高度肥満
 -20%以下: やせ傾向
 -30%以下: 高度やせ

■ 発育状況の考察 ■

〈小学校〉

- ・男子の身長体重は3・6年生以外は全国平均を若干下回っている。
また、肥満傾向については、学年が上がるにつれ、割合が増加している。
- ・女子の身長体重は、1年生以外全ての学年で全国平均を下回っている。

〈中学校〉

- ・男子の身長体重は中3以外全てで全国平均を上回っている。
- ・女子の身長体重は中3の身長以外全てで全国平均を下回っている。
- ・男子の肥満傾向の割合は、学年が上がるにつれ減少している。
- ・女子の肥満傾向の割合は、学年が上がるにつれ増加している。

(2) 肥満度

① 学校別比較

(%)

	男子		女子	
	やせ傾向 - 20%以下	肥満傾向 + 20%以上	やせ傾向 - 20%以下	肥満傾向 + 20%以上
高須小	0.00	11.11	0.65	3.87
吉里小	2.04	8.16	0.00	6.25
東江小	0.00	8.11	0.00	2.86
大江小	0.00	11.11	0.00	2.94
西江小	0.00	7.69	2.22	8.89
今尾小	0.83	6.61	0.00	5.32
海西小	3.64	1.82	0.00	5.77
石津小	1.16	7.51	1.24	3.73
城山小	1.43	3.57	0.71	7.09
下多度小	0.00	8.51	0.00	0.00
小学校平均	0.95	7.25	0.63	4.76

日新中	2.02	9.09	6.96	5.70
平田中	0.00	3.30	3.19	9.57
城南中	1.12	8.43	3.50	17.48
中学校平均	1.28	7.71	4.81	10.89

②学年別比較

(%)

	男子		女子	
	やせ傾向 -20%以下	肥満傾向 +20%以上	やせ傾向 -20%以下	肥満傾向 +20%以上
小1	0.00	4.55	0.00	2.27
小2	0.70	3.52	0.00	5.34
小3	0.73	5.11	0.00	3.23
小4	0.65	7.10	0.00	5.97
小5	0.00	9.02	0.79	7.09
小6	2.44	12.80	0.00	4.64

中1	1.43	10.00	3.91	10.00
中2	1.92	8.33	6.99	11.19
中3	0.58	5.26	3.23	12.10

③学校別グラフ(男子)

■ やせ ■ 標準 ■ 肥満

	(%)	やせ	標準	肥満
高須小		0.00	88.89	11.11
吉里小		2.04	89.80	8.16
東江小		0.00	91.89	8.11
大江小		0.00	88.89	11.11
西江小		0.00	92.31	7.69
今尾小		0.83	92.56	6.61
海西小		3.64	94.55	1.82
石津小		1.16	91.33	7.51
城山小		1.43	95.00	3.57
下多度小		0.00	91.49	8.51
小平均		0.95	91.80	7.25

日新中		2.02	88.89	9.09
平田中		0.00	96.70	3.30
城南中		1.12	90.45	8.43

(女子)

■ やせ ▨ 標準 ■ 肥満

(%)

	やせ	標準	肥満
高須小	0.65	95.48	3.87
吉里小	0.00	93.75	6.25
東江小	0.00	97.14	2.86
大江小	0.00	97.06	2.94
西江小	2.22	88.89	8.89
今尾小	0.00	94.68	5.32
海西小	0.00	94.23	5.77
石津小	1.24	95.03	3.73
城山小	0.71	92.20	7.09
下多度小	0.00	100.00	0.00
小平均	0.63	94.62	4.76

日新中	6.96	87.34	5.70
平田中	3.19	87.23	9.57
城南中	3.50	79.02	17.48

④学年別グラフ(男子)

■ やせ ※ 標準 ■ 肥満

(%)

	やせ	標準	肥満
1年生	0.00	95.45	4.55
2年生	0.70	95.77	3.52
3年生	0.73	94.16	5.11
4年生	0.65	92.26	7.10
5年生	0.00	90.98	9.02
6年生	2.44	84.76	12.80

1年生	1.43	88.57	10.00
2年生	1.92	89.74	8.33
3年生	0.58	94.15	5.26

(女子)

■ やせ ■ 標準 ■ 肥満

(%)

	やせ	標準	肥満
1年生	0.00	97.73	2.27
2年生	0.00	94.66	5.34
3年生	0.00	96.77	3.23
4年生	0.00	94.03	5.97
5年生	0.79	92.13	7.09
6年生	0.00	95.36	4.64

1年生	3.91	86.09	10.00
2年生	6.99	81.82	11.19
3年生	3.23	84.68	12.10

Ⅱ 健康状況

(1) 歯科の状況

① 小学校

(男子)

(永久歯・乳歯)

(%)

	高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小	市平均	全国平均
う歯所有者率	62.7	44.9	27.0	51.9	64.1	43.0	41.8	52.0	45.7	40.4	49.3	48.72
処置完了者率	35.9	14.3	8.1	33.3	48.7	20.7	21.8	28.9	28.6	23.4	27.5	24.81
未処置歯所有者率	26.8	30.6	18.9	18.5	15.4	22.3	20.0	23.1	17.1	17.0	21.9	23.91
歯列・咬合	47.1	8.2	8.1	11.1	0.0	0.0	3.6	2.3	4.3	4.3	11.4	4.17
顎関節	4.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.8	0.11
歯垢の状態	11.8	4.1	0.0	0.0	2.6	1.7	0.0	1.7	3.6	2.1	3.8	3.48
歯肉の状態	3.9	0.0	0.0	0.0	0.0	5.0	0.0	0.0	3.6	4.3	2.3	2.17
その他の疾病・異常	2.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	14.5	0.0	0.0	0.0	1.3	6.70

(女子)

(永久歯・乳歯)

(%)

	高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小	市平均	全国平均
う歯所有者率	73.5	34.4	25.7	41.2	44.4	46.8	34.6	47.2	42.6	42.0	48.4	45.31
処置完了者率	38.7	15.6	17.1	17.6	24.4	33.0	21.2	29.8	30.5	20.0	28.9	23.29
未処置歯所有者率	34.8	18.8	8.6	23.5	20.0	13.8	13.5	17.4	12.1	22.0	19.5	22.02
歯列・咬合	47.1	9.4	5.7	5.9	0.0	0.0	3.8	1.9	7.8	10.0	12.6	4.66
顎関節	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.5	0.11
歯垢の状態	3.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	1.9	0.0	2.0	1.1	2.54
歯肉の状態	2.6	0.0	0.0	0.0	0.0	4.3	1.9	0.0	0.0	0.0	1.1	1.64
その他の疾病・異常	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	11.5	0.0	0.0	0.0	0.8	6.88

②中学校

(男子)

(永久歯・乳歯)

(%)

	日新中	平田中	城南中	市平均	全国平均
う歯所有者率	27.8	20.9	43.8	32.5	35.99
処置完了者率	9.1	8.8	30.3	17.1	19.82
未処置歯所有者率	18.7	12.1	13.5	15.4	16.17
歯列・咬合	56.1	1.1	6.7	26.6	4.51
顎関節	2.5	0.0	0.0	1.1	0.27
歯垢の状態	33.8	1.1	5.1	16.5	5.51
歯肉の状態	29.3	0.0	6.7	15.0	4.88
その他の疾病・異常	5.6	0.0	0.0	2.4	4.72
処置歯率	21.9	62.5	65.0	41.7	
未処置歯率	78.1	37.5	35.0	58.3	

※処置歯率・未処置歯率は、1年生の永久歯のう歯。

(女子)

(永久歯・乳歯)

(%)

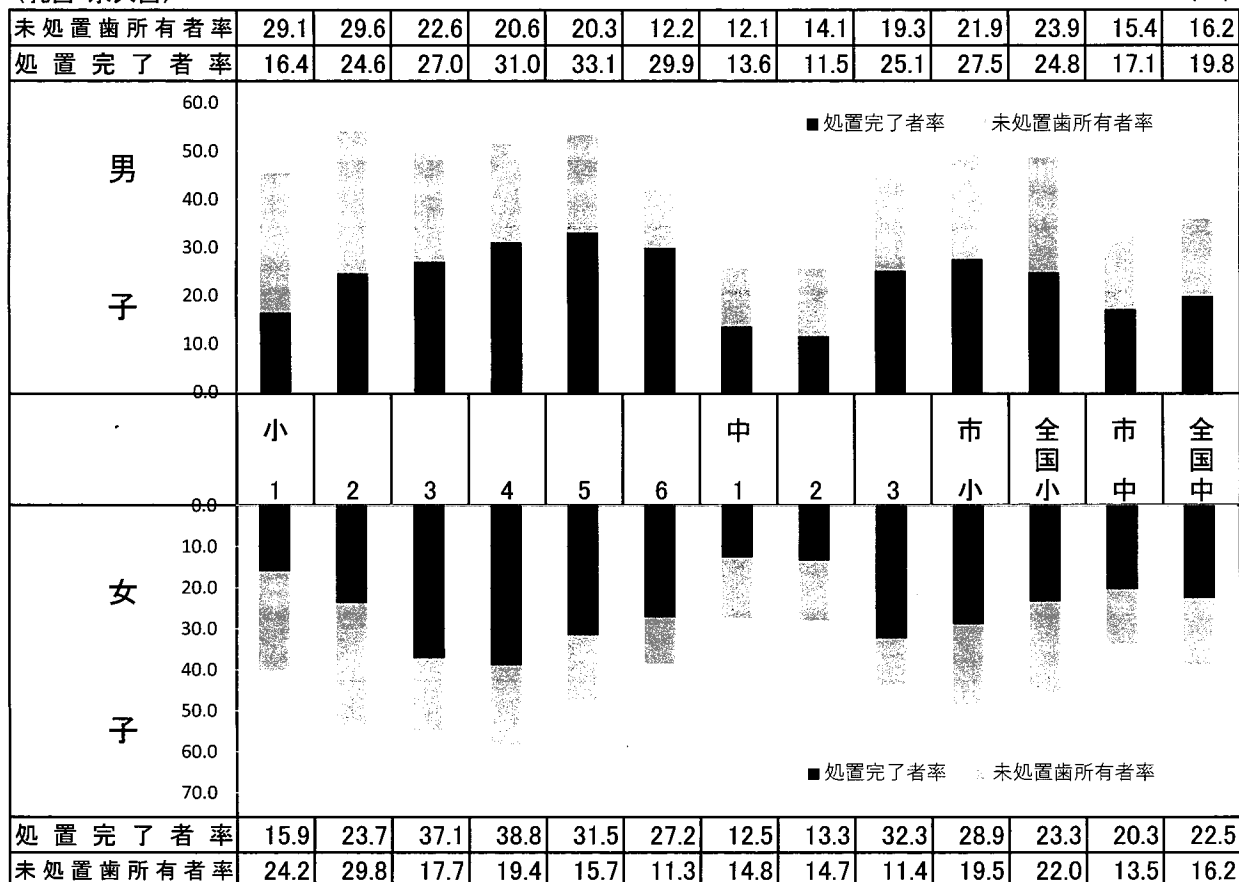
	日新中	平田中	城南中	市平均	全国平均
う歯所有者率	28.5	24.5	43.0	33.8	38.72
処置完了者率	10.8	16.0	30.6	20.3	22.48
未処置歯所有者率	17.7	8.5	12.4	13.5	16.24
歯列・咬合	44.3	0.0	4.3	17.8	5.01
顎関節	3.2	0.0	0.0	1.1	0.37
歯垢の状態	24.1	0.0	4.8	10.7	3.56
歯肉の状態	20.9	0.0	4.8	9.6	3.16
その他の疾病・異常	8.9	0.0	0.0	3.2	3.76
処置歯率	20.0	66.7	71.4	55.1	
未処置歯率	80.0	33.3	28.6	44.9	

※処置歯率・未処置歯率は、1年生の永久歯のう歯。

③学年別う歯の状況(小・中学校)

(乳歯・永久歯)

(%)



う歯所有者率 = $\frac{\text{う歯所有者数}}{\text{検査人数}} \times 100$	処置歯率 = $\frac{\text{処置歯総数}}{\text{う歯総数}} \times 100$
処置完了者率 = $\frac{\text{処置完了者数}}{\text{検査人数}} \times 100$	未処置歯率 = $\frac{\text{未処置歯数}}{\text{う歯総数}} \times 100$
未処置歯所有者率 = $\frac{\text{未処置歯所有者数}}{\text{検査人数}} \times 100$	口腔の疾病異常 = $\frac{\text{口腔の疾病異常者数}}{\text{検査人数}} \times 100$

・口腔の疾病異常には、口角炎、口唇炎、口内炎、唇裂、口蓋裂、舌小帯異常、だ石等が含まれる。

■う歯の状況の考察■

- ・全国平均と比較して、小学校のう歯所有者は多いが、中学校では少ない。
一方、処置完了者率は小学校は全国平均より上回っているが、中学校は下回っている。
- ・未処置歯所有者率は、小中男女ともに全国平均を下回っている。
- ・歯列・咬合、顎関節などにおいては、小中学校とも学校間の差が大きい。
- ・むし歯のみならず、自分の口腔内の実態を正しく理解させ、早期治療を含めた歯科保健の意識を高め、実践力を身に付けさせたい。

(2)視力の状況

①小学校

(男子)

	高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小	市平均		全国平均	
											計(人)	%		
検査人数	153	49	37	27	39	121	55	173	140	47	841			
0.3未満	非矯正	1	2	0	0	0	3	0	4	1	2	13	1.5	7.57
	矯正	13	0	1	2	0	13	5	0	6	4	44	5.2	
0.3以上 0.7未満	非矯正	12	6	5	1	1	5	2	14	9	2	57	6.8	10.87
	矯正	3	4	3	1	1	6	0	0	6	3	27	3.2	
0.7以上 1.0未満	非矯正	9	5	3	2	2	16	3	21	24	0	85	10.1	10.42
	矯正	0	1	0	0	1	2	0	0	3	1	8	1.0	
矯正視力のみ測定	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	0	12	1.4	
計	38	18	12	6	5	45	10	51	49	12	246	29.3	28.86	
%	24.8	36.7	32.4	22.2	12.8	37.2	18.2	29.5	35.0	25.5				

(女子)

	高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小	市平均		全国平均	
											計(人)	%		
検査人数	155	32	35	34	45	94	52	161	141	50	799			
0.3未満	非矯正	7	3	1	0	1	3	3	3	2	0	23	2.9	9.93
	矯正	8	7	4	0	4	9	4	0	8	2	46	5.8	
0.3以上 0.7未満	非矯正	13	2	1	1	4	6	7	8	3	1	46	5.8	13.70
	矯正	2	0	0	5	1	3	1	0	2	1	15	1.9	
0.7以上 1.0未満	非矯正	4	3	4	5	3	3	5	28	27	3	85	10.6	12.60
	矯正	2	0	0	0	1	0	1	0	3	0	7	0.9	
矯正視力のみ測定	0	0	0	0	0	0	0	0	16	1	0	17	2.1	
計	36	15	10	11	14	24	21	55	46	7	239	29.9	36.22	
%	23.2	46.9	28.6	32.4	31.1	25.5	40.4	34.2	32.6	14.0				

②中学校
(男子)

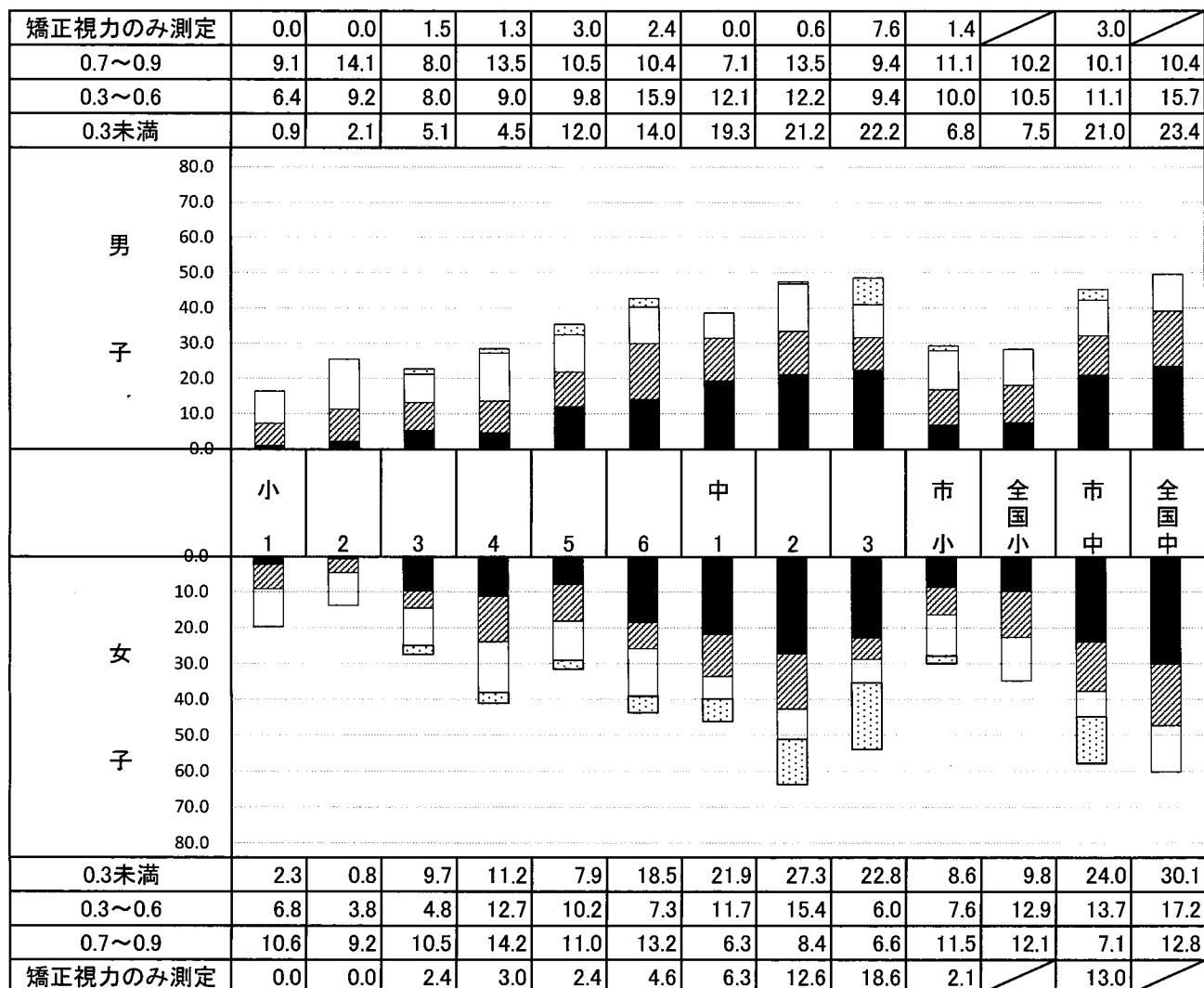
		日新中	平田中	城南中	市平均		全国平均
					計(人)	%	
検査人数		198	91	178	467		
0.3未満	非矯正	8	0	4	12	2.6	23.77
	矯正	30	17	39	86	18.4	
0.3以上 0.7未満	非矯正	15	5	5	25	5.4	17.49
	矯正	10	5	12	27	5.8	
0.7以上 1.0未満	非矯正	17	7	18	42	9.0	11.30
	矯正	1	1	3	5	1.1	
矯正視力のみ測定		6	3	5	14	3.0	
計		87	38	86	211	45.2	52.57
%		43.9	41.8	48.3			

(女子)

		日新中	平田中	城南中	市平均		全国平均
					計(人)	%	
検査人数		158	94	186	438		
0.3未満	非矯正	9	0	7	16	3.7	29.28
	矯正	34	22	33	89	20.3	
0.3以上 0.7未満	非矯正	7	8	16	31	7.1	19.28
	矯正	9	8	12	29	6.6	
0.7以上 1.0未満	非矯正	7	4	13	24	5.5	11.71
	矯正	3	2	2	7	1.6	
矯正視力のみ測定		21	11	25	57	13.0	
計		90	55	108	253	57.8	60.27
%		57	58.5	58.1			

③学年別視力の状況(小・中学校)

矯正視力のみ測定
 0.7～0.9
 0.3～0.6
 0.3未満



■視力の状況の考察■

- ・小学校・中学校男女と比べると、全体的に女子の方が1.0未満者が多い。
- ・1.0未満の割合を市平均と全国平均で比較してみると、小中男女ともに若干下回っている。
- ・特に小学校では、男女とも学年が上がるごとに視力低下が増加することから、視力低下の早期発見と専門医への早期受診、継続指導を勧め、家庭・学校でも経過観察を続けることが大切である。
- ・学校、家庭、専門医が連携を図り、1.0未満の児童・生徒一人一人に応じた指導・配慮はもちろんのこと、その他の児童・生徒に対しても日常生活の姿勢指導などを通して、視力低下の予防を働きかける必要がある。

(3) 疾病・異常の状況等(健康診断)

① 小学校

(男子)

()内は%

		男 子										計 (人)	平 30 年 市 (%)	成 度 均 (%)	平 29 年 全 国 (%)	成 度 均 (%)		
		高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小							
検査人員		153	49	37	27	39	121	55	173	140	47	841						
裸眼視力1.0未満		(24.8) 38	(36.7) 18	(32.4) 12	(22.2) 6	(12.8) 5	(37.2) 45	(18.2) 10	(28.9) 50	(35.0) 49	(25.5) 12	245	(29.13)	(28.86)				
眼の疾病・異常		(9.2) 14	(14.3) 7	(5.4) 2		(2.6) 1	(9.1) 11	(3.6) 2	(4.6) 8	(1.4) 2	(4.3) 2	49	(5.83)	(6.11)				
難聴		0	0	0	0	0	0	(1.8) 1		(0.7) 1	0	2	(0.24)	(0.46)				
耳鼻咽喉頭	耳疾患	(4.6) 7	(6.1) 3	(8.1) 3		(5.1) 2	(2.5) 3	(5.5) 3	(4.0) 7	(6.4) 9	(2.1) 1	38	(4.52)	(6.40)				
	鼻・副鼻腔疾患	(9.2) 14	(10.2) 5	(10.8) 4		(12.8) 5	(2.5) 3	(9.1) 5	(8.7) 15	(6.4) 9	(14.9) 7	67	(7.97)	(15.68)				
	口腔咽喉頭疾患・異常	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(1.38)			
歯・口腔	う歯	処置完了者	(35.9) 55	(14.3) 7	(8.1) 3	(33.3) 9	(48.7) 19	(20.7) 25	(21.8) 12	(28.9) 50	(28.6) 40	(23.4) 11	231	(27.47)	(24.81)			
		未処置のある者	(26.8) 41	(30.6) 15	(18.9) 7	(18.5) 5	(15.4) 6	(22.3) 27	(20.0) 11	(23.1) 40	(17.1) 24	(17.0) 8	184	(21.88)	(23.91)			
	顎関節	(4.6) 7	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	(0.83)	(0.11)			
	歯列・咬合	(47.1) 72	(8.2) 4	(8.1) 3	(11.1) 3				(3.6) 2	(2.3) 4	(4.3) 6	(4.3) 2	96	(11.41)	(4.17)			
	歯垢の状態	(11.8) 18	(4.1) 2			(2.6) 1	(1.7) 2		(1.7) 0	(3.6) 3	(2.1) 5	(2.1) 1	32	(3.80)	(3.48)			
	歯肉の状態	(3.9) 6	0	0	0	0	(5.0) 6			(3.6) 0	(4.3) 5	(4.3) 2	19	(2.26)	(2.17)			
	その他の疾病・異常	(2.0) 3	0	0	0	0	0	(14.5) 8					11	(1.31)	(6.70)			
	小6のDMF歯数	1.17	0.13	0.00	0.89	1.33	0.20	0.20	0.82	0.04	0.29			(0.57)				
栄養	栄養不良	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)			(1.78)	
	肥満傾向	(1.3) 2	(6.1) 3		(3.7) 1		0	0	0	0	(0.7) 1	(8.5) 4	11	(1.31)				
脊柱・胸郭異常		0	0	0	0	0	(0.8) 1			(0.7) 1		2	(0.24)	(1.17)				
皮膚	アトピー性皮膚炎	(1.3) 2	(4.1) 2	(2.7) 1	(7.4) 2		(3.3) 4	(5.5) 3	(5.8) 10	(2.9) 4	(6.4) 3	31	(3.69)	(3.54)				
	その他の皮膚疾患	0	0	0	0	(2.6) 1	0	0	0	0	0	1	(0.12)	(0.52)				
結核		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.00)				
結核検診	委員会要検討	0	0	0	0	0	0	0	(5.5) 3			3	(0.36)					
	精密検査対象	0	0	0	0	0	0	0	(1.8) 1			1	(0.12)	(0.14)				
心臓の疾病・異常		(2.6) 4	(4.1) 2		0	(2.6) 1	(1.7) 2	(9.1) 5	(1.2) 2		(4.3) 2	18	(2.14)	(0.69)				
心電図異常		(1.3) 2		0	0	(2.6) 1	(2.5) 3	(1.8) 1	(3.5) 6	(2.9) 4		17	(2.02)	(2.71)				

※歯・口腔のその他の疾病・異常には口角炎、口唇炎、口内炎、唇裂、口蓋裂、舌小帯異常、だ石等が含まれる。

(男子の続き)

()内は%

		男 子										計 (人)	平 30 年 市 (%)	成 度 均 (%)	平 29 年 全 国 平 均 (%)	成 度 均 (%)
		高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小					
尿検査	蛋白検出	0	(2.0) 1	0	0	0	0	0	(0.6) 1	0	0	2	(0.24)	(0.64)		
	尿糖検出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.06)		
その他疾病・異常	ぜん息	(3.9) 6	(4.1) 2	(2.7) 1	0	0	(0.8) 1	0	(9.2) 16	(4.3) 6	(6.4) 3	35	(4.16)	(4.61)		
	糖尿病	1型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)		
		2型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)		
	腎性糖尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)			
	腎臓疾患	0	0	0	0	0	(1.7) 2	0	0	0	0	2	(0.24)	(0.19)		
	言語障害	(1.3) 2	(2.0) 1	0	0	0	0	(1.8) 1	(1.7) 3	(0.7) 1	0	8	(0.95)	(0.52)		
	食物アレルギー	(7.8) 12	(8.2) 4	(2.7) 1	0	(2.6) 1	(9.9) 12	(7.3) 4	(10.4) 18	(12.9) 18	(14.9) 7	77	(9.16)			
	アナフィラキシー	(2.0) 3	0	0	0	0	(0.8) 1	0	(1.2) 2	(0.7) 1	(2.1) 1	8	(0.95)			
	その他の疾病異常	(13.7) 21	(16.3) 8	(8.1) 3	(7.4) 2	(7.7) 3	(12.4) 15	(12.7) 7	(13.3) 23	(7.9) 11	(12.8) 6	99	(11.77)	(5.14)		
発育の評価 (成長曲線の異常)	0	0	0	(3.7) 1	0	(1.7) 2	0	(0.6) 1	(2.1) 3	0	7	(0.83)				
学校生活管理指導表活用者	気管支ぜん息	(1.3) 2	0	(2.7) 1	0	0	0	(3.5) 6	(0.7) 1	(6.4) 3	13	(1.55)				
	アトピー性皮膚炎	(0.7) 1	0	(2.7) 1	0	0	(0.8) 1	(2.3) 4	0	(2.1) 1	8	(0.95)				
	アレルギー性結膜炎	(2.0) 3	(4.1) 2	(2.7) 1	0	0	0	(1.2) 2	0	(4.3) 2	10	(1.19)				
	食物アレルギー	(2.0) 3	0	(2.7) 1	0	0	(5.0) 6	(7.5) 13	(1.4) 2	(8.5) 4	29	(3.45)				
	アナフィラキシー	(2.0) 3	0	0	0	0	0	(1.2) 2	(0.7) 1	(2.1) 1	7	(0.83)				
	アレルギー性鼻炎	(2.0) 3	(4.1) 2	(2.7) 1	0	0	0	(1.7) 3	(0.7) 1	(6.4) 3	13	(1.55)				

(女子)

()は%

		女 子										計 (人)	平 30 年 市 平 均 (%)	成 度 均 平 全 國 平 均 (%)	
		高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小				
検 査 人 員		155	32	35	34	45	94	52	161	141	50	799			
裸眼視力1.0未満		(23.2) 36	(46.9) 15	(28.6) 10	(32.4) 11	(31.1) 14	(25.5) 24	(40.4) 21	(32.3) 52	(32.6) 46	(14.0) 7	236	(29.54)	(36.22)	
眼の疾病・異常		(7.7) 12	(25.0) 8	(8.6) 3		(2.2) 1	(3.2) 3	(5.8) 3	(5.0) 8	(2.8) 4	(2.0) 1	43	(5.38)	(5.23)	
難 聴		0	0	0	0	0	(1.1) 1	0	0	0	0	1	(0.13)	(0.65)	
耳鼻咽喉頭	耳 疾 患	(5.2) 8		(2.9) 1		(13.3) 6	(7.4) 7	(1.9) 1	(6.8) 11	(8.5) 12	(4.0) 2	48	(6.01)	(6.07)	
	鼻・副鼻腔疾患	(6.5) 10	(21.9) 7	(8.6) 3		(2.2) 1	(4.3) 4		(6.2) 10	(7.8) 11	(4.0) 2	48	(6.01)	(9.85)	
	口腔咽喉頭疾患・異常	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(1.17)	
歯・口腔	う 歯	処置完了者	(38.7) 60	(15.6) 5	(17.1) 6	(17.6) 6	(24.4) 11	(33.0) 31	(21.2) 11	(29.8) 48	(30.5) 43	(20.0) 10	231	(28.91)	(23.29)
		未処置のある者	(34.8) 54	(18.8) 6	(8.6) 3	(23.5) 8	(20.0) 9	(13.8) 13	(13.5) 7	(17.4) 28	(12.1) 17	(22.0) 11	156	(19.52)	(22.02)
	顎 関 節	(2.6) 4		0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	(0.50)	(0.11)
	歯 列 ・ 咬 合	(47.1) 73	(9.4) 3	(5.7) 2	(5.9) 2		0	0	(3.8) 2	(1.9) 3	(7.8) 11	(10.0) 5	101	(12.64)	(4.66)
	歯 垢 の 状 態	(3.2) 5	0	0	0	0	0	0	(1.9) 3		(2.0) 1		9	(1.13)	(2.54)
	歯 肉 の 状 態	(2.6) 4	0	0	0	0	(4.3) 4	(1.9) 1		0	0	0	9	(1.13)	(1.64)
	そ の 他 の 疾 病 ・ 異 常	0	0	0	0	0	0	(11.5) 6		0	0	0	6	(0.75)	(6.88)
	小 6 の DMF 歯 の 数	2.23	0.00	0.00	0.50	0.00	0.13	0.08	0.61	0.15	0.20			(0.66)	
栄 養	栄 養 不 良	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(1.25)	
	肥 満 傾 向	0	0	0	(5.9) 2	(2.2) 1	0	0	0	0	0	0	3	(0.38)	
脊 柱 ・ 胸 郭 異 常		0	0	0	0	0	(1.1) 1	0	0	0	0	1	(0.13)	(1.15)	
皮 膚	アトピー性皮膚炎	(1.3) 2	(6.3) 2		(8.8) 3		(1.1) 1		(6.8) 11	(0.7) 1	(8.0) 4	24	(3.00)	(2.96)	
	そ の 他 の 皮 膚 疾 患	0	0	0	0	0	(1.1) 1	0	0	0	0	1	(0.13)	(0.48)	
結 核		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.00)	
結核検診	委員会要検討	0	0	0	0	0	0	0	(1.2) 2		(4.0) 2	4	(0.50)		
	精密検査対象	0	0	0	0	0	0	0	(0.6) 1		(4.0) 2	3	(0.38)	(0.13)	
心臓の疾病・異常			(6.3) 2				(1.1) 1	(1.9) 1	(2.5) 4			8	(1.00)	(0.66)	
心電図異常		0	0	0	0	0	0	0	(3.7) 6	(1.4) 2		8	(1.00)	(2.05)	

※歯・口腔のその他の疾病・異常には口角炎、口唇炎、口内炎、唇裂、口蓋裂、舌小帯異常、だ石等が含まれる。

(女子の続き)

()内は%

		女子										計 (人)	平 30 年 市 (%)	成 度 均 (%)	平 29 年 全 国 (%)	成 度 均 (%)
		高須小	吉里小	東江小	大江小	西江小	今尾小	海西小	石津小	城山小	下多度小					
尿検査	蛋白検出	(1.9) 3	0	0	0	0	0	0	(1.9) 3	0	0	6	(0.75)	(1.12)		
	尿糖検出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)	(0.06)		
その他疾病・異常	ぜん息	(3.9) 6	(6.3) 2	0	0	(6.7) 3	(1.1) 1	0	(1.2) 2	(0.7) 1	(4.0) 2	17	(2.13)	(3.10)		
	糖尿病	1型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)			
		2型	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)			
	腎性糖尿	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0.00)			
	腎臓疾患	0	0	0	0	0	(1.1) 1	(1.9) 1	0	0	0	2	(0.25)	(0.19)		
	言語障害	0	0	0	0	0	0	(1.9) 1	(0.6) 1	(0.7) 1	0	3	(0.38)	(0.26)		
	食物アレルギー	(8.4) 13	(3.1) 1	0	(2.9) 1	(2.2) 1	(1.1) 1	0	(3.7) 6	(6.4) 9	(8.0) 4	36	(4.51)			
	アナフィラキシー	0	0	0	0	(2.2) 1	0	0	0	0	(2.0) 1	2	(0.25)			
	その他の疾病異常	(7.7) 12	(21.9) 7	(5.7) 2	0	(6.7) 3	(4.3) 4	(11.5) 6	(7.5) 12	0	(2.0) 1	47	(5.88)	(3.49)		
発育の評価 (成長曲線の異常)	(0.6) 1	0	0	0	(2.2) 1	(2.1) 2	0	(0.6) 1	0	0	5	(0.63)				
学校生活管理指導表活用者	気管支ぜん息	(0.6) 1	0	0	0	0	0	(1.2) 2	0	(2.0) 1	4	(0.50)				
	アトピー性皮膚炎	(0.6) 1	0	0	0	0	0	(1.2) 2	0	(2.0) 1	4	(0.50)				
	アレルギー性結膜炎	(1.3) 2	0	0	0	0	0	(1.2) 2	(0.7) 1	0	5	(0.63)				
	食物アレルギー	(0.6) 1	0	0	(2.9) 1	(2.2) 1	0	(2.5) 4	(1.4) 2	(4.0) 2	11	(1.38)				
	アナフィラキシー	0	0	0	0	(2.2) 1	0	0	0	(2.0) 1	2	(0.25)				
アレルギー性鼻炎	(1.3) 2	0	0	0	0	0	(1.9) 3	(0.7) 1	(2.0) 1	7	(0.88)					

②中学校
(男子)

()内は%

		男 子				平 30 市 (年 %)	成 度 均 (平 %)	平 29 全 国 (年 %)	成 度 均 (平 %)
		日 新 中	平 田 中	城 南 中	計				
検 査 人 員		198	91	178	467				
裸 眼 視 力 1.0 未 満		(41.4) 82	(38.5) 35	(46.1) 82	199	(42.61)	(52.57)		
眼 の 疾 病 ・ 異 常		(8.1) 16	(11.0) 10	(3.9) 7	33	(7.07)	(6.22)		
難 聴		0	(1.1) 1	0	1	(0.21)	(0.33)		
耳 鼻 咽 頭	耳 疾 患	(4.5) 9	0	(2.8) 5	14	(3.00)	(5.23)		
	鼻 ・ 副 鼻 腔 疾 患	(10.6) 21	(2.2) 2	(7.3) 13	36	(7.71)	(13.05)		
	口 腔 咽 喉 頭 疾 患 ・ 異 常	0	0	0	0	(0.00)	(0.73)		
歯 ・ 口 腔	う 歯	処 置 完 了 者	(9.1) 18	(8.8) 8	(30.3) 54	80	(17.13)	(19.82)	
		未 処 置 の 歯 有 る 者	(18.7) 37	(12.1) 11	(13.5) 24	72	(15.42)	(16.17)	
	顎 関 節	(2.5) 5	0	0	5	(1.07)	(0.27)		
	歯 列 ・ 咬 合	(56.1) 111	(1.1) 1	(6.7) 12	124	(26.55)	(4.51)		
	歯 垢 の 状 態	(33.8) 67	(1.1) 1	(5.1) 9	77	(16.49)	(4.88)		
	歯 肉 の 状 態	(29.3) 58	0	(6.7) 12	70	(14.99)	(4.88)		
	そ の 他 の 疾 病 ・ 異 常	(5.6) 11	0	0	11	(2.36)	(4.72)		
	中 DMF 1 歯 の 数	0.52	0.32	0.37		(0.43)			
栄 養	栄 養 不 良	0	0	0	0	(0.00)	(1.16)		
	肥 満 傾 向	0	0	(1.1) 2	2	(0.43)			
脊 柱 ・ 胸 郭 異 常		(1.0) 2	(1.1) 1	(0.6) 1	4	(0.86)	(2.20)		
皮 膚	ア ト ピ ー 性 皮 膚 炎	(4.5) 9	(7.7) 7	(5.1) 9	25	(5.35)	(2.88)		
	そ の 他 の 皮 膚 疾 患	0	0	0	0	(0.00)	(0.23)		
結 核		0	0	0	0	(0.00)	(0.00)		
結 核 検 査	委 員 会 要 検 討	0	(1.1) 1	0	1	(0.21)			
	精 密 検 査 対 象	0	(1.1) 1	0	1	(0.21)	(0.07)		
心 臓 の 疾 病 ・ 異 常		(2.0) 4	(1.1) 1	(3.4) 6	11	(2.36)	(0.82)		
心 電 図 異 常		(1.0) 2	0	(3.9) 7	9	(1.93)	(3.71)		

※歯・口腔のその他の疾病・異常には口角炎、口唇炎、口内炎、唇裂、口蓋裂、舌小帯異常、だ石等が含まれる。

(男子の続き)

()内は%

		男子					平成30年 市平均 (%)	平成29年 全国平均 (%)
		日新中	平田中	城南中	計			
尿検査	蛋白質検出	(2.0) 4	(1.1) 1	(1.1) 2	7	(1.50)	(3.60)	
	尿糖検出	0	0	(0.6) 1	1	(0.21)	(0.11)	
その他疾病・異常	ぜん息	(4.5) 9	(2.2) 2	(5.1) 9	20	(4.28)	(3.28)	
	糖尿病	1型	0	0	(0.6) 1	1	(0.21)	
		2型	0	0	0	0	(0.00)	
	腎性糖尿	0	0	0	0	(0.00)		
	腎臓疾患	0	0	0	0	(0.00)	(0.20)	
	言語障害	0	(1.1) 1	0	1	(0.21)	(0.12)	
	食物アレルギー	(9.1) 18	(3.3) 3	(9.6) 17	38	(8.14)		
	アナフィラキシー	(1.0) 2	0	0	2	(0.43)		
	その他の疾病異常	(8.1) 16	(6.6) 6	(9.0) 16	38	(8.14)	(5.06)	
発育の評価 (成長曲線の異常)	(2.0) 4	0	(1.1) 2	6	(1.28)			
学校生活管理指導表活用者	気管支ぜん息	(0.5) 1	(1.1) 1	0	2	(0.43)		
	アトピー性皮膚炎	0	0	0	0	(0.00)		
	アレルギー性結膜炎	0	0	(0.6) 1	1	(0.21)		
	食物アレルギー	(0.5) 1	(1.1) 1	(0.6) 1	3	(0.64)		
	アナフィラキシー	(0.5) 1	0	0	1	(0.21)		
	アレルギー性鼻炎	0	0	(1.1) 2	2	(0.43)		

(女子)

()内は%

		女 子				平 30 市 (%)	成 度 均 (%)	平 29 全 国 (%)	成 度 均 (%)
		日 新 中	平 田 中	城 南 中	計				
検 査 人 員		158	94	186	438				
裸 眼 視 力 1.0 未 満		(50.6) 80	(53.2) 50	(52.2) 97	227	(51.83)	(60.27)		
眼 の 疾 病 ・ 異 常		(3.2) 5	(6.4) 6	(3.2) 6	17	(3.88)	(5.09)		
難 聴		0	0	0	0	(0.00)	(0.42)		
耳 鼻 咽 頭	耳 疾 患	(4.4) 7		(1.6) 3	10	(2.28)	(3.69)		
	鼻 ・ 副 鼻 腔 疾 患	(2.5) 4	(3.2) 3	(4.8) 9	16	(3.65)	(9.40)		
	口 腔 咽 喉 頭 疾 患 ・ 異 常	0	0	0	0	(0.00)	(0.56)		
歯 ・ 口 腔	う 歯	処 置 完 了 者	(10.8) 17	(16.0) 15	(30.6) 57	89	(20.32)	(22.48)	
		未 処 置 の 歯 有 者	(17.7) 28	(8.5) 8	(12.4) 23	59	(13.47)	(16.24)	
	顎 関 節	(3.2) 5	0	0	5	(1.14)	(0.37)		
	歯 列 ・ 咬 合	(44.3) 70	0	(4.3) 8	78	(17.81)	(5.01)		
	歯 垢 の 状 態	(24.1) 38	0	(4.8) 9	47	(10.73)	(3.56)		
	歯 肉 の 状 態	(20.9) 33	0	(4.8) 9	42	(9.59)	(3.16)		
	そ の 他 の 疾 病 ・ 異 常	(8.9) 14	0	0	14	(3.20)	(3.76)		
	中 DMF 1 歯 の 数	0.38	0.64	0.48		(0.54)			
栄 養	栄 養 不 良	0	0	0	0	(0.00)	(0.88)		
	肥 満 傾 向	0	0	0	0	(0.00)			
脊 柱 ・ 胸 郭 異 常		(6.3) 10	0	(0.5) 1	11	(2.51)	(2.63)		
皮 膚	ア ト ピ ー 性 皮 膚 炎	(8.9) 14	(7.4) 7	(5.4) 10	31	(7.08)	(2.44)		
	そ の 他 の 皮 膚 疾 患	0	0	0	0	(0.00)	(0.22)		
結 核		0	0	0	0	(0.00)	(0.00)		
結 核 検 査	委 員 会 要 検 討	0	0	0	0	(0.00)			
	精 密 検 査 対 象	0	0	0	0	(0.00)	(0.07)		
心 臓 の 疾 病 ・ 異 常		(2.5) 4	(3.2) 3	0	7	(1.60)	(0.78)		
心 電 図 異 常		(1.3) 2	(1.1) 1	(1.1) 2	5	(1.14)	(3.07)		

※歯・口腔のその他の疾病・異常には口角炎、口唇炎、口内炎、唇裂、口蓋裂、舌小帯異常、だ石等が含まれる。

(女子の続き)

()内は%

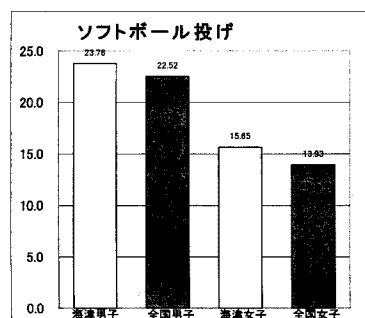
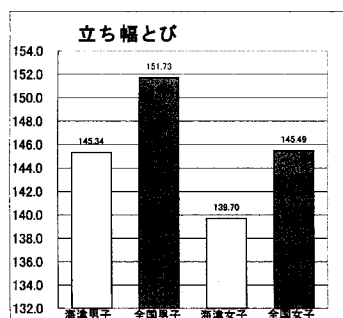
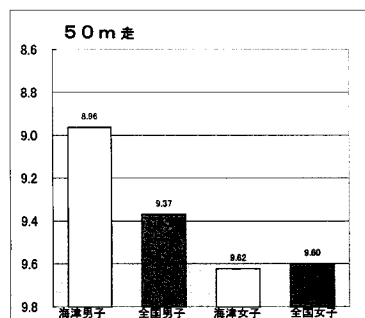
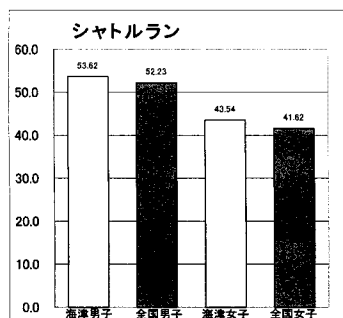
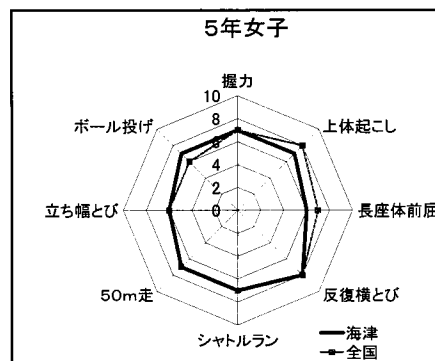
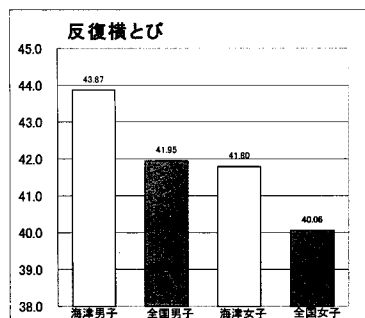
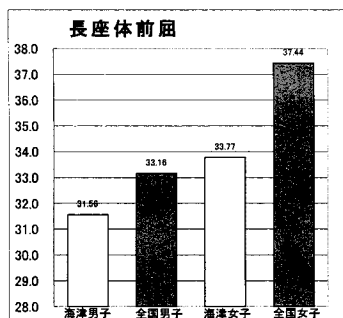
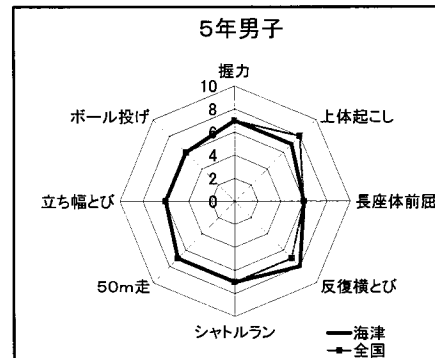
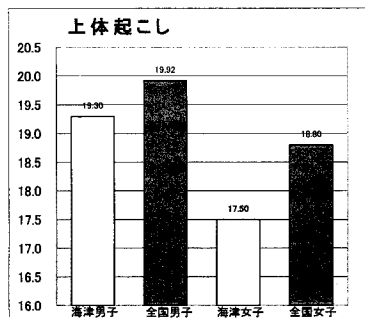
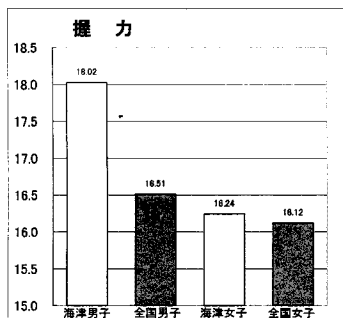
		女子					平 30 市 (年 平 %)	成 度 均 (平 29 年 全 国 平 %)	成 度 均 (平 %)
		日 新 中	平 田 中	城 南 中	計				
尿 検 査	蛋 白 検 出	(3.8) 6	(1.1) 1	(0.5) 1	8	(1.83)	(2.73)		
	尿 糖 検 出	0	0	(0.5) 1	1	(0.23)	(0.17)		
そ の 他 疾 病 ・ 異 常	ぜ ん 息	(1.9) 3	(3.2) 3	(2.2) 4	10	(2.28)	(2.12)		
	糖 尿 病	1 型	0	0	0	0	(0.00)		
		2 型	0	0	0	0	(0.00)		
	腎 性 糖 尿	0	0	0	0	(0.00)			
	腎 臓 疾 患	(0.6) 1	0	0	1	(0.23)	(0.23)		
	言 語 障 害	(1.3) 2	(1.1) 1	(1.1) 2	5	(1.14)	(0.08)		
	食 物 ア レ ル ギ ー	(8.2) 13	(3.2) 3	(8.1) 15	31	(7.08)			
	ア ナ フ ィ ラ キ シ ー	0	0	0	0	(0.00)			
	そ の 他 の 疾 病 常 異	(3.2) 5	(4.3) 4	(3.8) 7	16	(3.65)	(4.30)		
発 育 の 評 価 (成 長 曲 線 の 異 常)	(0.6) 1	0	(0.5) 1	2	(0.46)				
学 校 生 活 管 理 指 導 表 活 用 者	気 管 支 ぜ ん 息	0	0	0	0	(0.00)			
	ア ト ピ ー 性 皮 膚 炎	(0.6) 1	0	0	1	(0.23)			
	ア レ ル ギ ー 性 結 膜 炎	0	0	0	0	(0.00)			
	食 物 ア レ ル ギ ー	(1.3) 2	0	(2.2) 4	6	(1.37)			
	ア ナ フ ィ ラ キ シ ー	0	0	0	0	(0.00)			
	ア レ ル ギ ー 性 鼻 炎	(0.6) 1	0	0	1	(0.23)			

Ⅲ. 体力の状況

(1) 小学校運動能力テストの結果

各種目別平均・全国との比較

平成30年度 5	男子				女子			
	海津		全国		海津		全国	
	平均	得点	平均	得点	平均	得点	平均	得点
握力 (kg)	18.02	7	16.51	7	16.24	7	16.12	7
上体起こし (cm)	19.30	7	19.92	8	17.50	7	18.80	8
長座体前屈 (cm)	31.56	6	33.16	6	33.77	6	37.44	7
反復横とび (回)	43.87	8	41.95	7	41.80	8	40.06	8
シャトルラン (回)	53.62	7	52.23	7	43.54	7	41.62	7
50m 走 (秒)	8.96	7	9.37	7	9.62	7	9.60	7
立ち幅とび (cm)	145.34	6	151.73	6	139.70	6	145.49	6
ボール投げ (m)	23.76	6	22.52	6	15.65	7	13.93	6



〈結果〉

・<5年生>

男子は反復横とびが、女子はボール投げが、全国平均値を上回っている。一方で、男女ともに上体起こしが全国平均値を下回っている。女子においては長座体前屈も全国平均値を下回っている。

・<6年生>

男子では、ほぼ全国平均並である。女子はボール投げが全国平均値を上回っている。一方で、男子は長座体前屈、50m走。女子は、上体起こしが全国平均値を下回っている。

・5年生女子、6年生女子のボール投げの記録がおよそ1mから2m伸びている。

〈考察〉

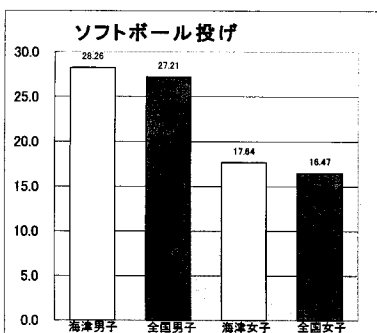
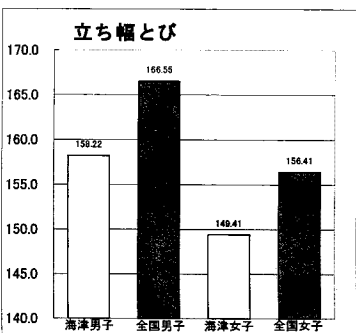
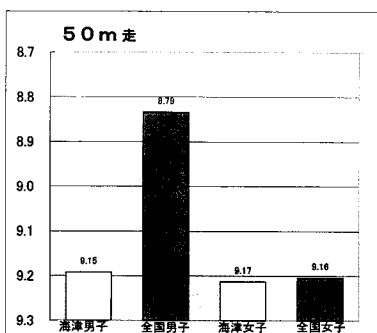
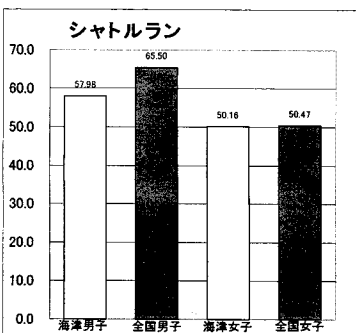
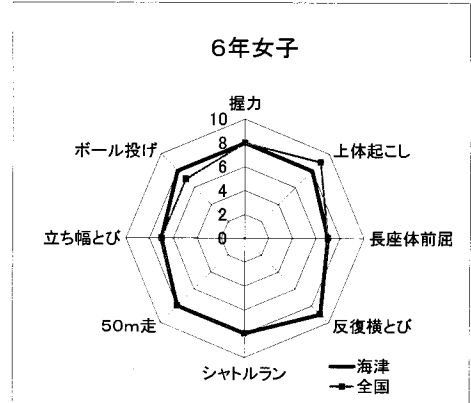
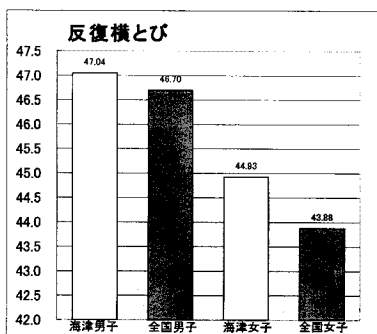
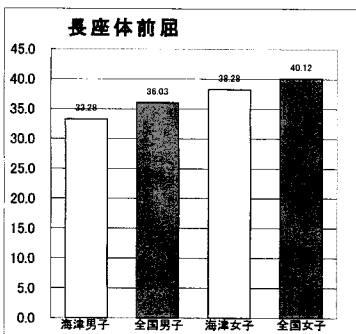
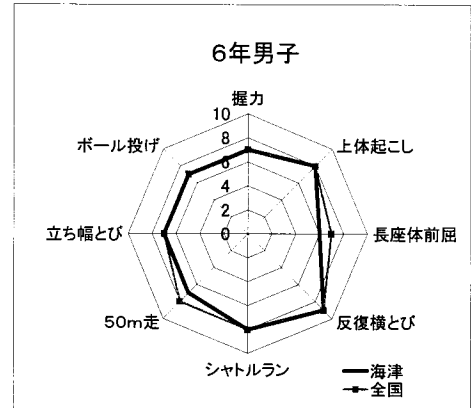
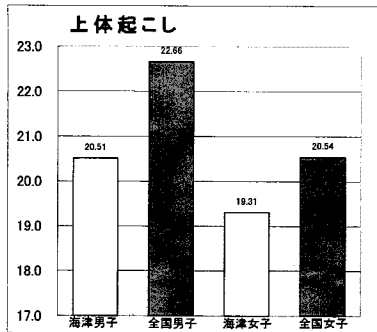
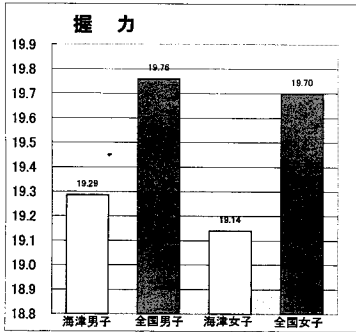
・発達段階に応じて投げ方指導を積み上げることで記録の向上につながった。

・高学年になり、「遊び」が「運動」に代わる中で、「運動離れ」が進み、体力の低下につながっていると考えられる。

特に、立ち幅跳び、上体起こしが全国平均値を下回っているため、体幹を鍛える運動や遊びを取り入れたい。また、各学校独自の運動を親しむ取組で、体力向上への関心を高められるようにする必要があると考える。

各種目別平均・全国との比較

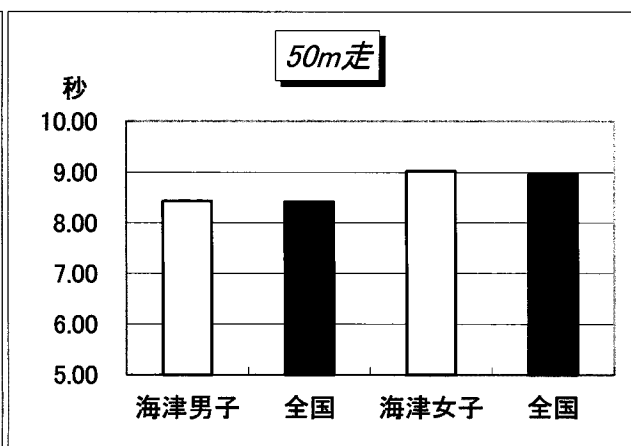
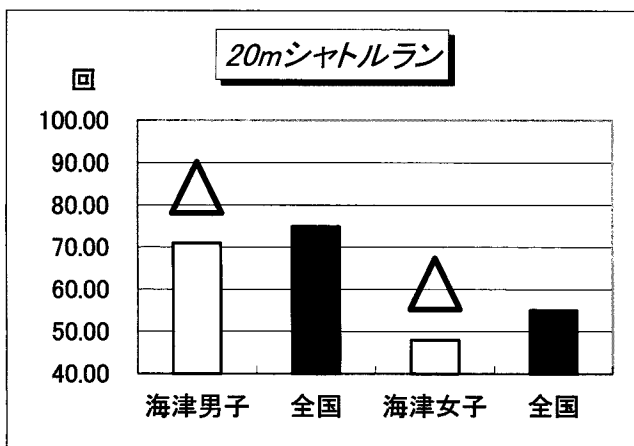
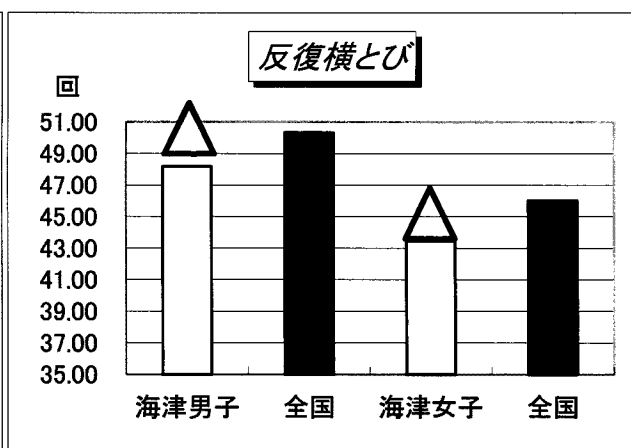
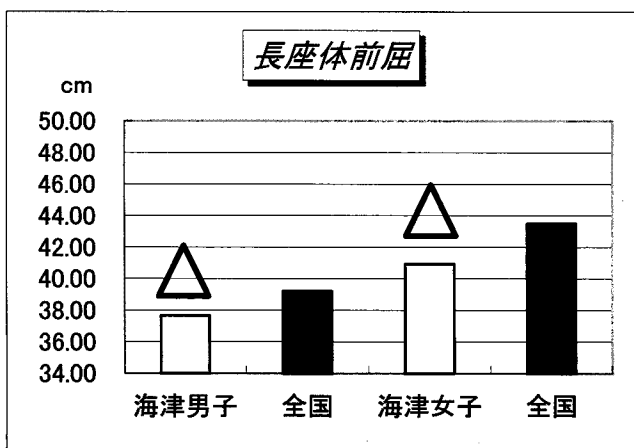
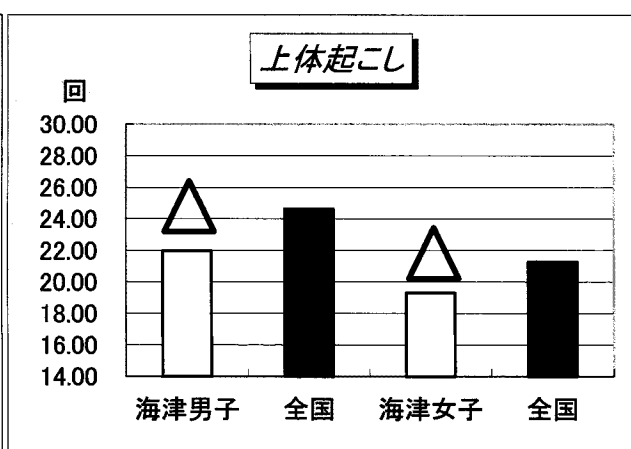
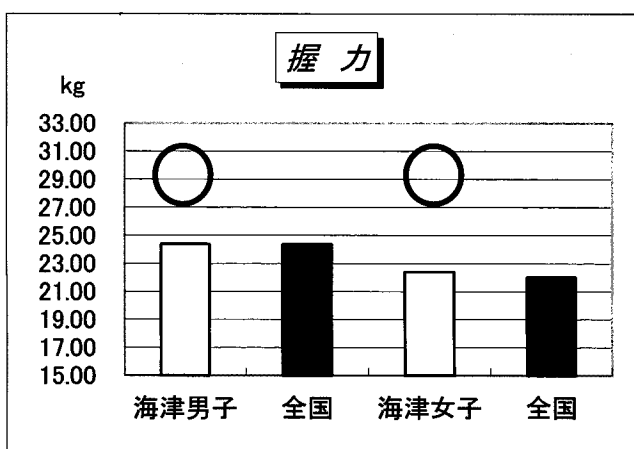
平成30年度 6	男子				女子			
	海津		全国		海津		全国	
テスト項目	平均	得点	平均	得点	平均	得点	平均	得点
握力 (kg)	19.29	7	19.76	7	19.14	8	19.70	8
上体起こし (cm)	20.51	8	22.66	8	19.31	8	20.54	9
長座体前屈 (cm)	33.28	6	36.03	7	38.28	7	40.12	7
反復横とび (回)	47.04	9	46.70	9	44.93	9	43.88	9
シャトルラン (回)	57.98	8	65.50	8	50.16	8	50.47	8
50m走 (秒)	9.15	7	8.79	8	9.17	8	9.16	8
立ち幅とび (cm)	158.22	7	166.55	7	149.41	7	156.41	7
ソフトボール投げ (m)	28.26	7	27.21	7	17.64	8	16.47	7



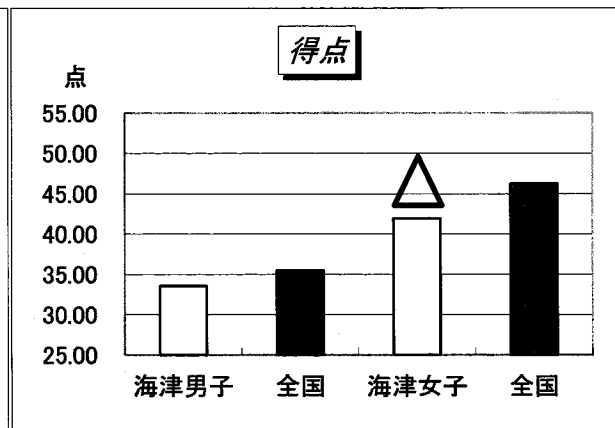
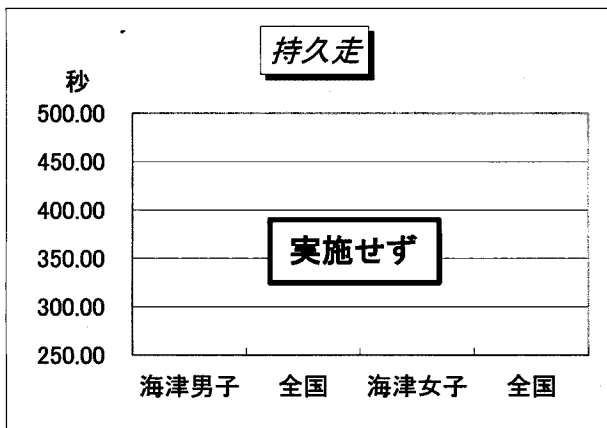
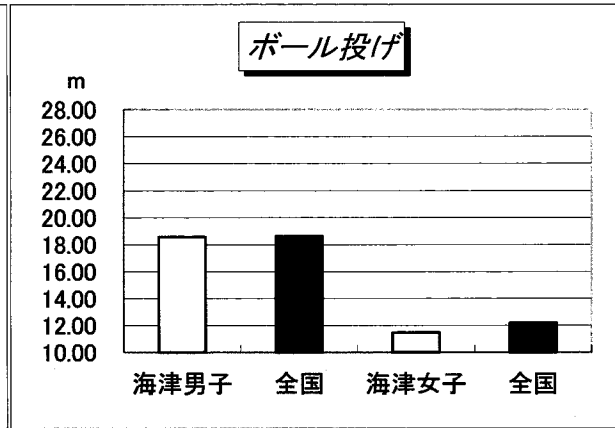
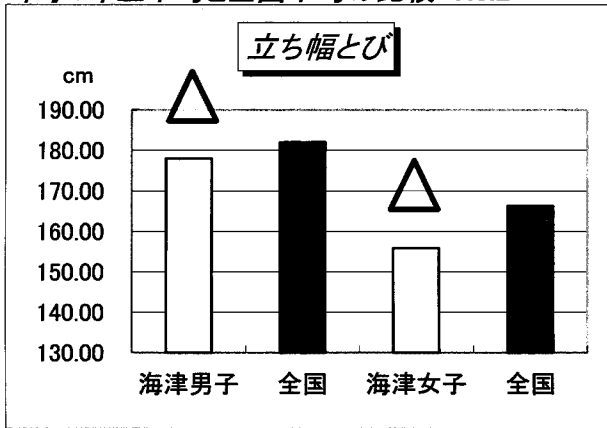
(2) 中学校運動能力テストの結果

中学1年生平均と全国平均の比較 No.1

平成30年度 1年生	男子		女子	
	海津 平均	全国 平均	海津 平均	全国 平均
握力	24.38	24.37	22.40	22.01
上体起こし	21.99	24.64	19.30	21.3
長座体前屈	37.66	39.2	40.93	43.51
反復横とび	48.18	50.32	43.46	46.02
20mシャトルラン	70.96	74.94	47.98	55.09
50m走	8.43	8.42	9.02	8.96
立ち幅とび	177.98	182.01	155.83	166.26
ボール投げ	18.59	18.64	11.46	12.17
持久走	0.00	0	0.00	0
得点合計	33.59	35.51	41.95	46.24



中学1年生平均と全国平均の比較 No.2



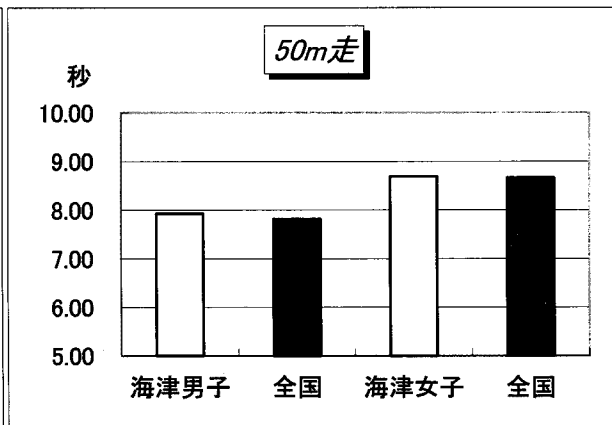
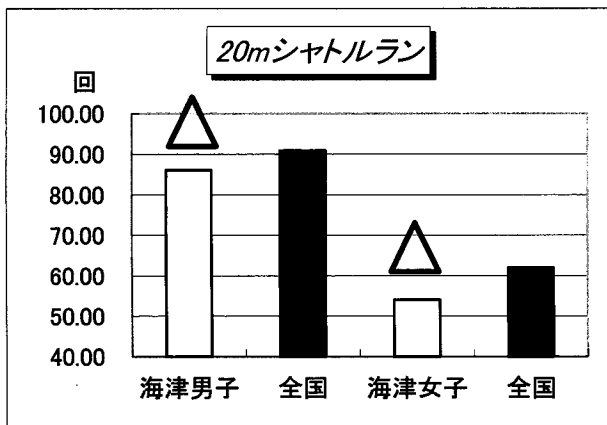
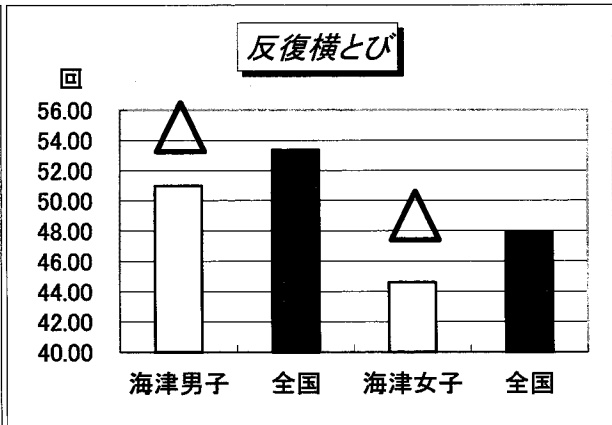
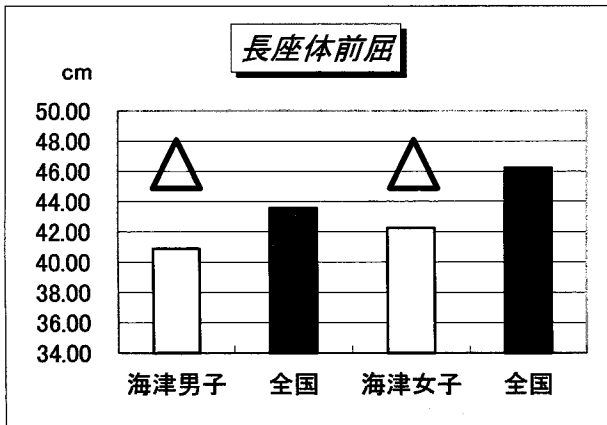
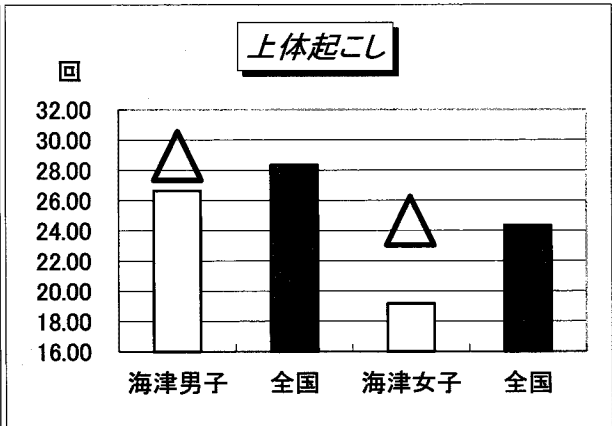
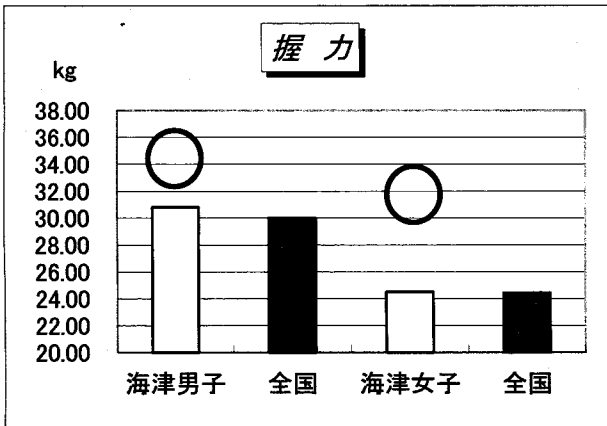
<考察(1年生)>

○男女ともに、握力において全国平均を上回った

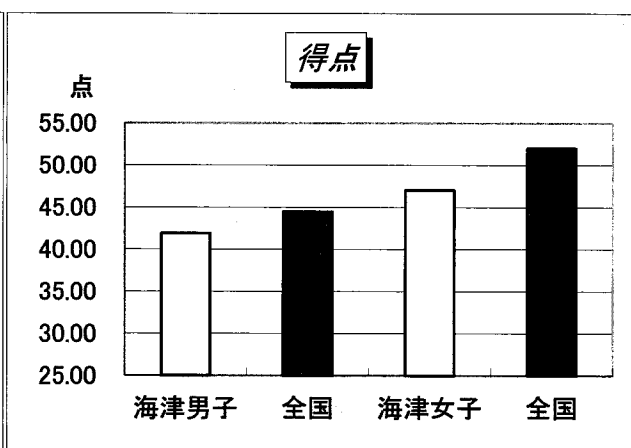
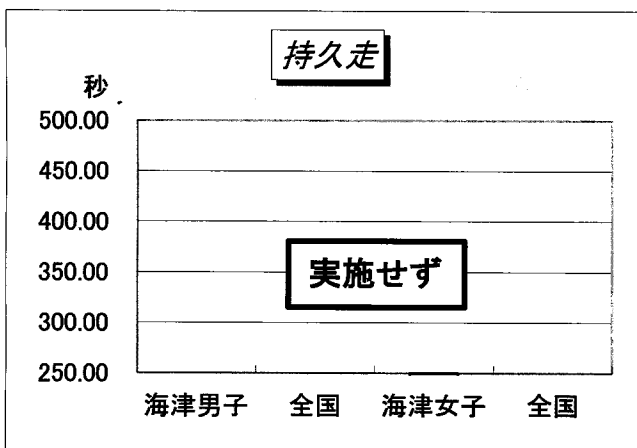
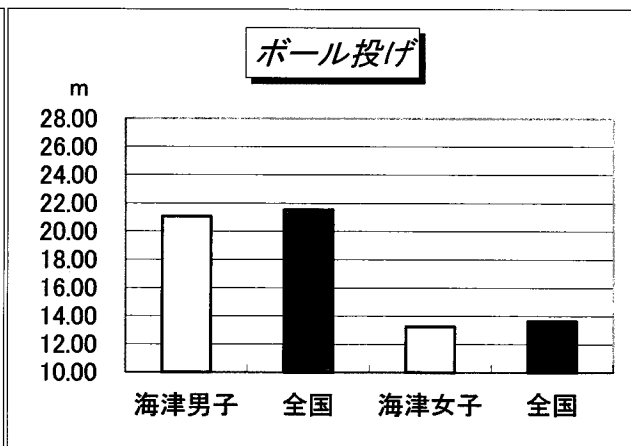
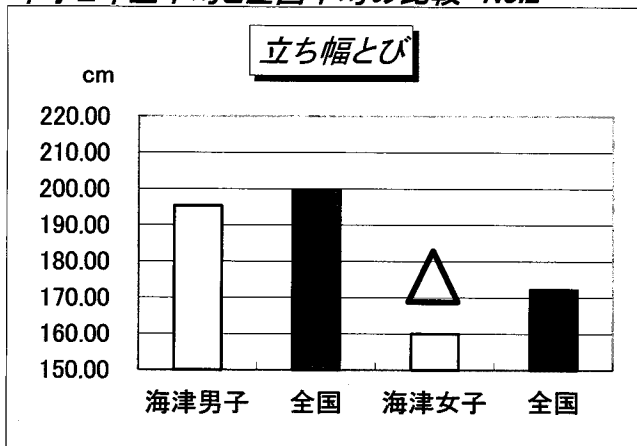
●男女共に、握力以外のどの種目も全国平均を下回っている。その中でも、柔軟性や持久力等、著しく全国平均を下回っている種目もある。小学校とも連携しながら、基礎的な体力の向上を図るための手立てを段階的に進めていくよう、教科研究部会等で話題にしながら検討をしていく必要がある。

中学2年生平均と全国平均の比較 No.1

平成30年度 2年生 種目	男子		女子	
	海津 平均	全国 平均	海津 平均	全国 平均
握力	30.81	30.00	24.50	24.44
上体起こし	26.65	28.35	19.19	24.34
長座体前屈	40.90	43.57	42.26	46.22
反復横とび	50.99	53.36	44.61	47.88
20mシャトルラン	86.08	90.85	54.10	62.03
50m走	7.93	7.82	8.69	8.66
立ち幅とび	195.39	199.73	159.93	172.26
ボール投げ	21.08	21.55	13.24	13.65
持久走	0.00	0.00		0.00
得点合計	41.90	44.48	47.05	52.04



中学2年生平均と全国平均の比較 No.2



<考察(2年生)>

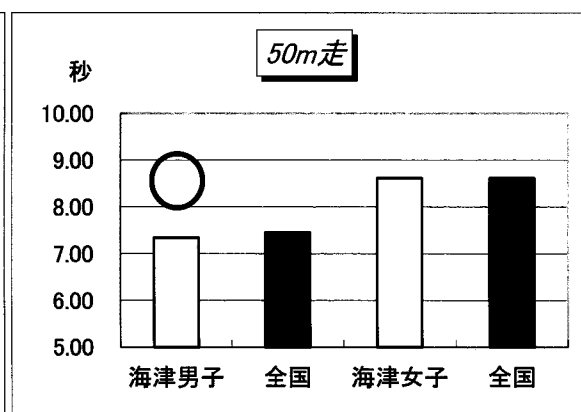
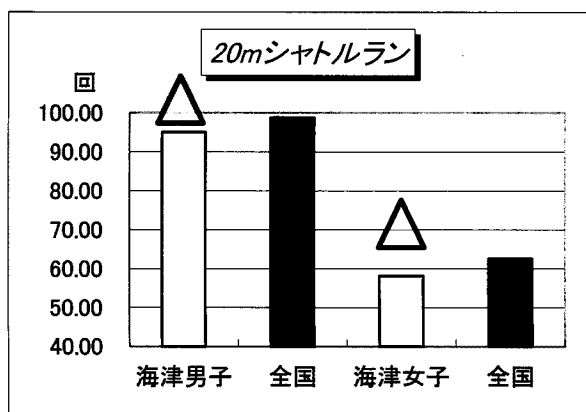
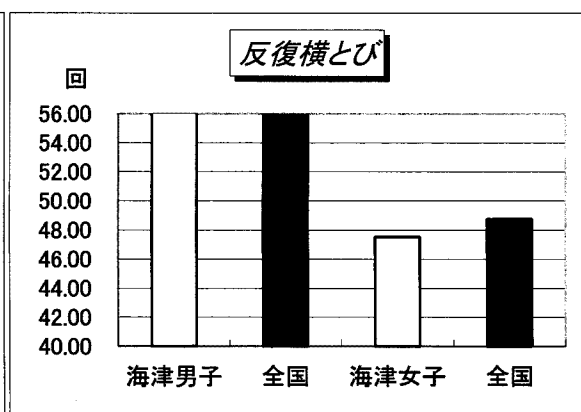
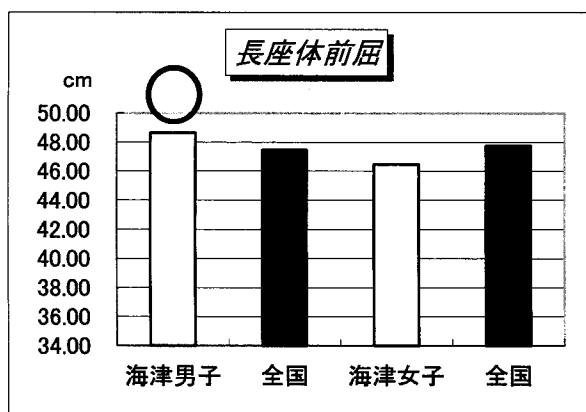
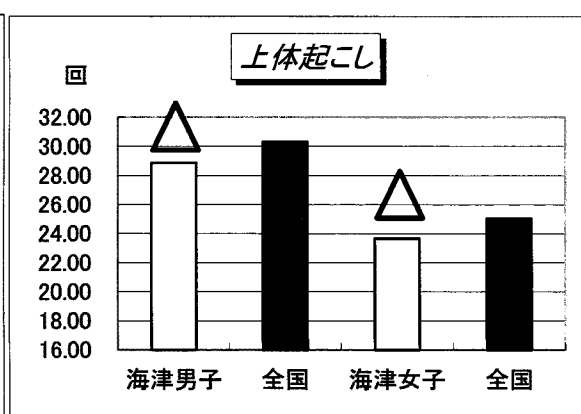
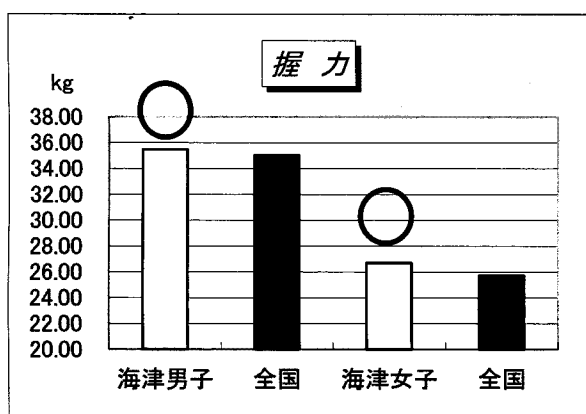
○男女ともに、握力において全国平均を上回った。

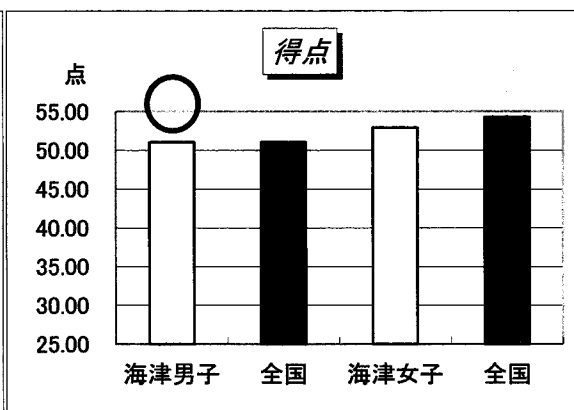
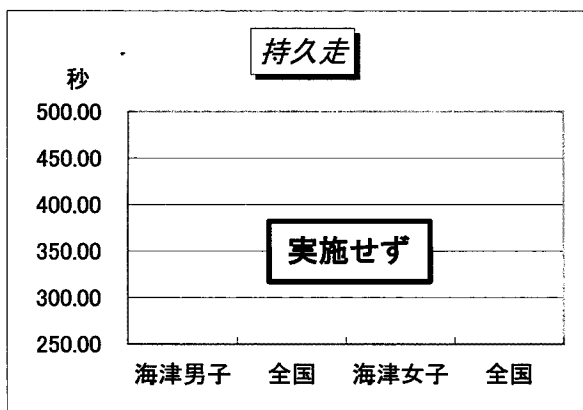
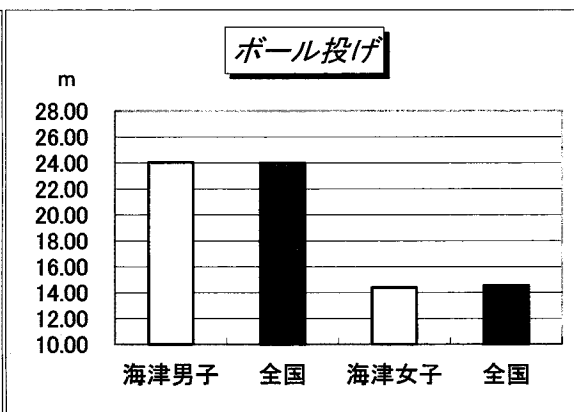
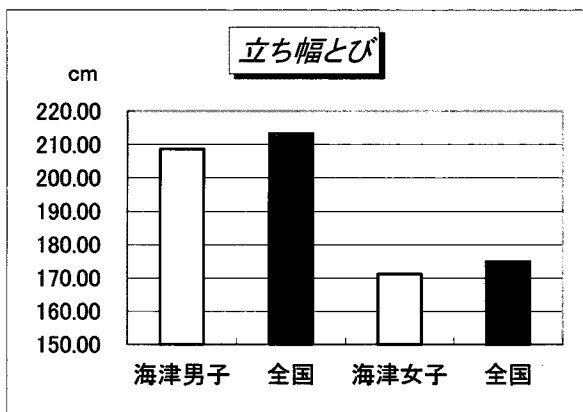
○総合得点における全国平均との比較で見ると、昨年度、女子は-5.83ポイントであったのに対し、今年度は、-4.99ポイントと、全国平均に近づいていることがう伺える。この数値は、授業前の体力補強運動を強化して取り組んできた一年間の成果が表れていると考える。

●男女共に、長座体前屈と上体起し、反復横跳び等、全国平均を大きく下回っている。腹筋運動や柔軟性を高める運動等、更に充実させる必要がある。

中学3年生平均と全国平均の比較

平成30年度 3年生	男子		女子	
	海津 平均	全国 平均	海津 平均	全国 平均
種目				
握力	35.47	35.02	26.68	25.74
上体起こし	28.87	30.33	23.65	25.06
長座体前屈	48.63	47.48	46.47	47.75
反復横とび	56.08	56.54	47.54	48.75
20mシャトルラン	95.00	98.77	58.14	62.59
50m走	7.34	7.45	8.62	8.62
立ち幅とび	208.64	213.34	171.28	174.94
ボール投げ	24.06	24.01	14.40	14.54
持久走	0.00	0.00	0.00	0.00
得点合計	51.07	51.05	52.90	54.30





<考察(3年生)>

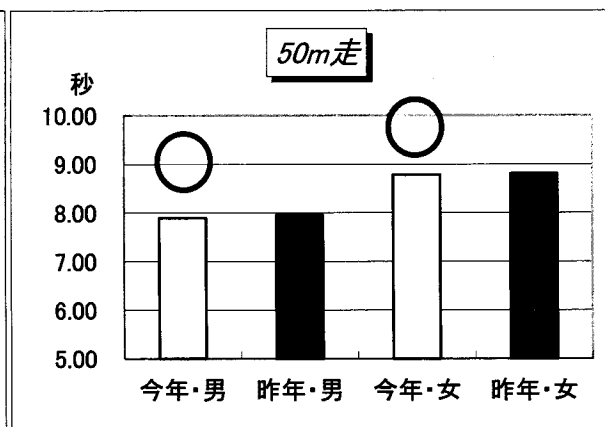
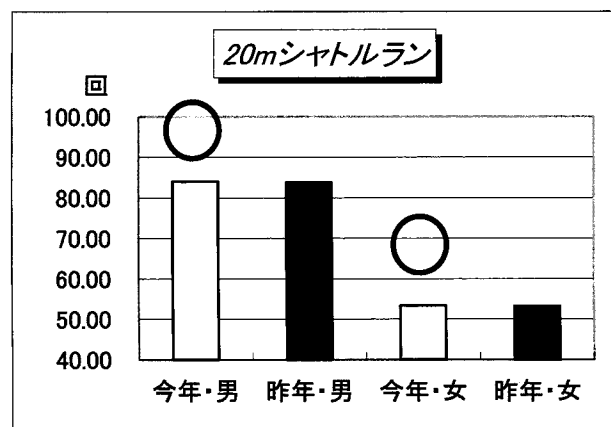
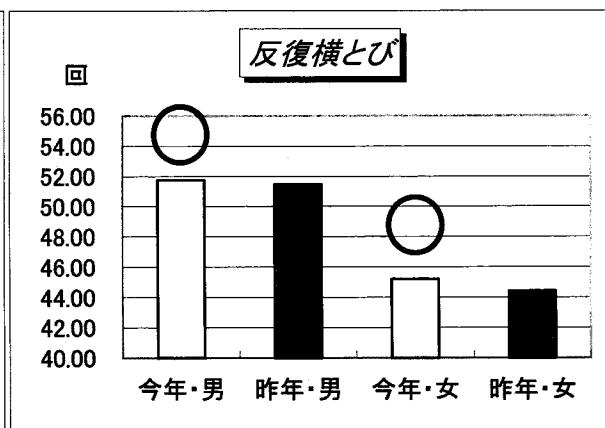
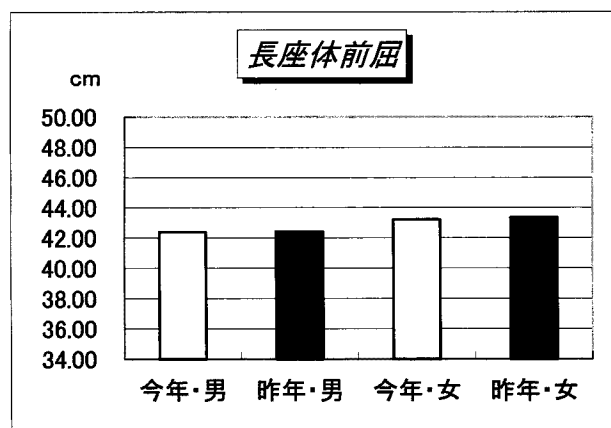
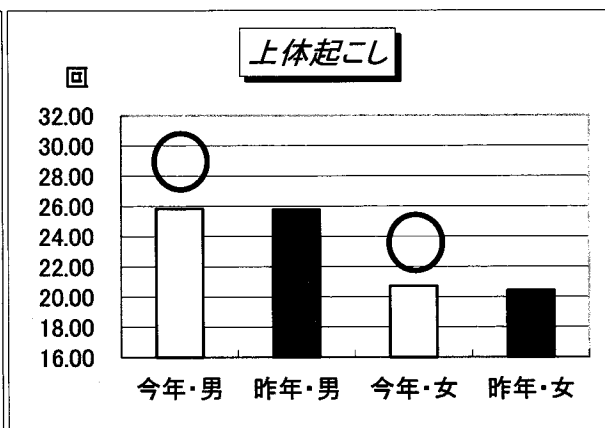
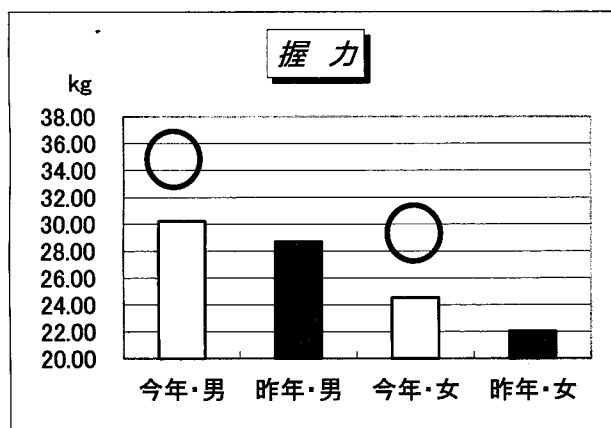
○男女ともに、握力において全国平均を上回った。男子では、長座体前屈、50m走、ボール投げの種目において全国平均を上回った。

○総合得点における全国平均との比較でみると、男子については昨年度は-1.35であったのに対し、今年度は、+0.02であった。また、女子については、昨年度は-2.11であったのに対し、今年度は-1.40であった。これらの数値は、授業前の体力補強運動を強化して取り組んできた一年間の成果が大きく表れていると考える。

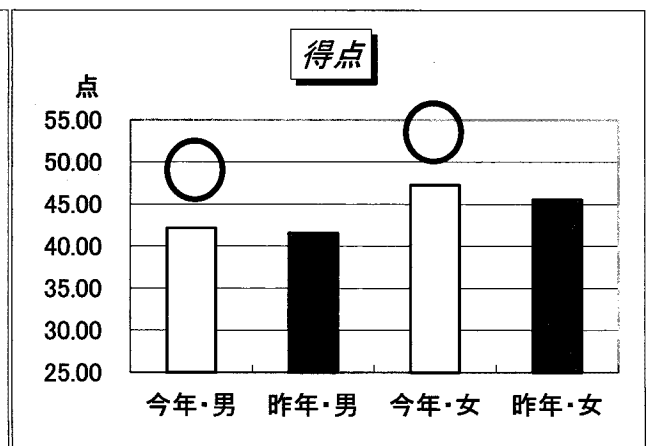
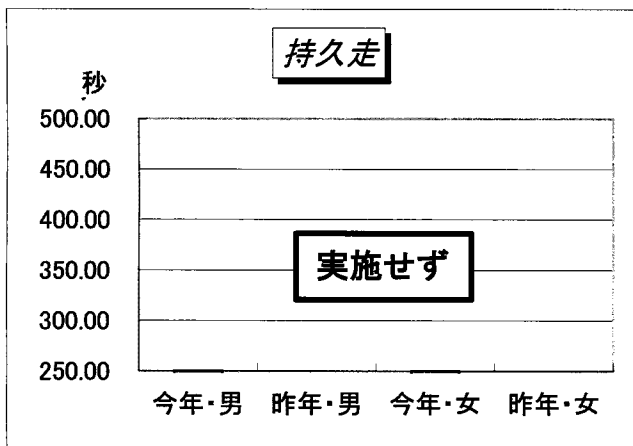
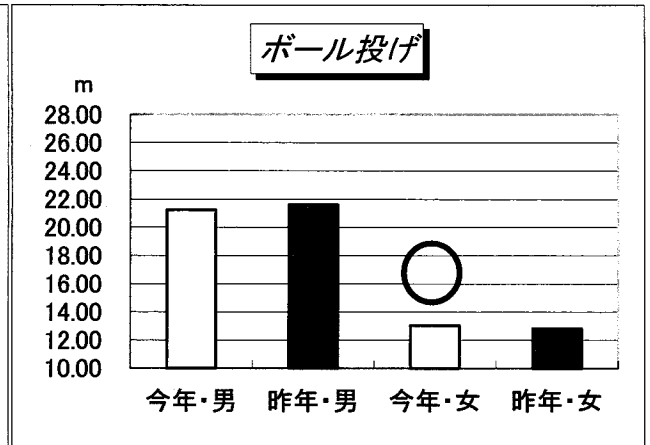
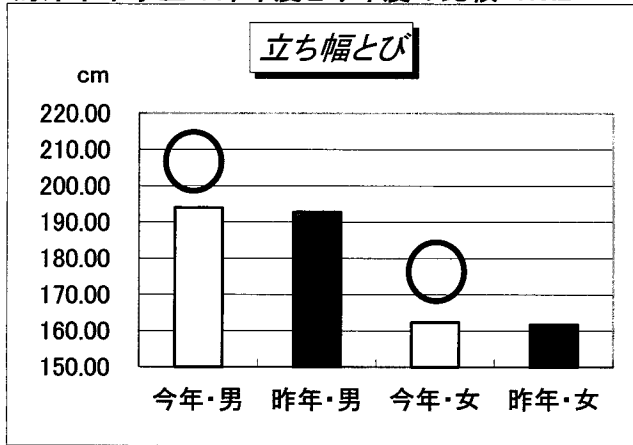
●男女ともに、シャトルランの数値が全国平均を下回っていることから、今後、保健体育科では持久走を中心として持久力向上に重点を置いて取り組んでいきたい。

海津市中学生の昨年度と今年度の比較 No.1

平成30年度 海津市 種目	男子		女子	
	今年度 平均	昨年度 平均	今年度 平均	昨年度 平均
握力	30.22	28.69	24.53	22.04
上体起こし	25.84	25.77	20.71	20.42
長座体前屈	42.40	42.43	43.22	43.35
反復横とび	51.75	51.48	45.20	44.42
20mシャトルラン	84.01	83.75	53.41	53.25
50m走	7.90	7.95	8.78	8.81
立ち幅とび	194.00	192.81	162.35	161.70
ボール投げ	21.24	21.62	13.03	12.82
持久走	0.00	0.00	0.00	0.00
得点合計	42.19	41.58	47.30	45.56



海津市中学生の昨年度と今年度の比較 No.2



<考察(全体)>

昨年度に比べて、男子では6種目において、女子では7種目において記録の向上が見られた。特に、3年生の記録の伸びには目を見張るものがある。昨年度は、学校間による集団の実態や取り組み内容の差が大きく見られたが、今年度は、学校間の大きな差は見られず、海津市全体としての成果が向上していることが伺える。今後も、体育の授業における運動量の確保や、部活動やクラブ活動も含め、それらの活動の最初には、柔軟やストレッチ、体づくり等の運動に更なる工夫を加え、適度な負荷のある運動によって体幹づくりに重点を置くことを実践していきたい。